

鹿児島県、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で 週1日勤務・フルリモートOKの「副業職員」を初公募。

県産品ブランディングから奄美の自然保護まで全4分野で募集。

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2026年6月15日（月）より、鹿児島県の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、「県産品ブランディングアドバイザー」「奄美世界自然遺産ナッジアドバイザー」など4職種を公募します。下記本プロジェクト概要と、採用担当者のコメントを紹介します。

en ソーシャルインパクト採用プロジェクト

副業 リモートOK

鹿児島県庁が「副業職員」を 初公募。フルリモートOK。

県産品ブランディングから奄美の自然保護まで全4ポジション。

鹿児島県 × en

CHECK!

募集詳細・特設ページはこちら https://www.enjapan.com/project/kagoshima_2606/

プロジェクト概要

屋久島や奄美大島といった世界自然遺産に加え、国内トップクラスの産出額を誇るさつまいも・黒豚・養殖ブリなどの農林水産物に恵まれた鹿児島県。現在、県の重要テーマの一つとして掲げているのが、こうした観光や農林水産業を軸とした「稼ぐ力」の向上です。県のポテンシャルを最大限に活かし、経済成長と地域社会の豊かさを両立させることを目指しています。また、同時に注力しているのが、稀有な生態系の保全。世界に誇る雄大な自然を守り、継承すべく、重要課題として取り組んでいます。

一方で、これらの目標を両立させ、地域課題の解決を加速させるには、庁内の知見だけではなく、専門的な視点を取り入れることが不可欠です。そこで鹿児島県は、重点4分野にて副業ポジションを新設。今回、エン協力のもと初公募を行ないます。募集するのは、助言や施策立案を担う4ポジション。観光企画分析アドバイザー、県産品ブランディングアドバイザー、奄美世界自然遺産ナッジアドバイザー、そして販路拡大・輸出促進アドバイザーです。すべてのポジションで週1日勤務・フルリモートOK。県内外問わず優れた能力・経験を有する人材を募る狙いです。

エンは『エン転職』『ミドルの転職』『AMBI（アンビ）』といった求人サービスを通じて募集をサポート。人材の採用からその後の活躍・定着まで一貫して支援します。これまで培ってきた専門性を活かし、鹿児島県の未来をより良く変える。そんな志ある方からのご応募をお待ちしています。

募集ポジション一覧

1. 観光企画分析アドバイザー

県が目標に掲げる「令和11年の延べ宿泊者数995万人泊、観光消費額4100億円」をはじめとする6項目の数値目標の達成に向け、県の観光関連のデータ分析や観光施策に関する助言等を行なう。

2. 県産品ブランディングアドバイザー

県を代表する高品質な農畜産物が認定される「かごしまブランド」に関するデータ収集・分析、およびブランディング全般への助言等を行なう。

3. 奄美世界自然遺産ナッジアドバイザー

アマミノクロウサギなどの希少種を、ロードキルやネコによる捕食から守るための対策について、行動経済学や行動科学の知見を活かし、助言等を行なう。

4. 販路拡大・輸出促進アドバイザー

県が「『南の宝箱鹿児島』輸出拡大ビジョン」で掲げる「令和12年度までに輸出額800億円達成」の目標に向け、県が実施する支援事業および事業者への助言等を行なう。

採用担当者 コメント

多様化・複雑化する行政課題に対し、組織としての対応力を高めるためには、各課題に対応した専門的な知識・経験を有する人材を活用することが効果的であると考えています。

このため、県では、令和7年3月策定の「鹿児島県庁人材確保アクションプログラム」に基づき、県職員の見識だけでは専門性が不足する分野や、外部の発想やノウハウを取り入れることで、行政課題の解決が期待できる分野で、専門性を有する外部人材を新たに活用し、民間の知見を得ながら施策を推進していくこととしています。

今回、4つの職種（「観光企画分析アドバイザー」「県産品ブランディングアドバイザー」「販路拡大・輸出促進アドバイザー」「奄美世界自然遺産ナッジアドバイザー」）で副業人材の募集を行ないます。鹿児島県職員と一緒に、柔軟な発想とチャレンジ精神をもって意欲的に取り組んでいただける方の応募をお待ちしています。

（鹿児島県総務部長 虫明 徹氏）

募集要項

- ・募集職種 「観光企画分析アドバイザー」「県産品ブランディングアドバイザー」
「奄美世界自然遺産ナッジアドバイザー」「販路拡大・輸出促進アドバイザー」
- ・応募受付サイト 『エン転職』『ミドルの転職』『AMBI（アンビ）』
- ・応募受付期間 2026年6月15日（月）～7月12日（日）
- ・特設ページ https://www.enjapan.com/project/kagoshima_2606/

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。
『エン転職』『ミドルの転職』『AMBI（アンビ）』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL : social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『Impactors』

『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

https://www.youtube.com/@socialimpact_en

**本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先**

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL : 03-3342-6590 ※メディア専用の窓口です。

MAIL : en-press@en-japan.com